

施設・事業所のための リスクマネジメント研修 開催要綱

趣旨

施設や事業所において、利用者やその家族に不利益を与えないためのリスクマネジメントは、介護事故の予防以外にも多岐にわたります。職場内に潜む様々なリスクを把握し、予防および発生時に的確な対応を行えることが重要であり、適切なリスクマネジメントが、施設の信頼を得ることにつながります。

本研修は、施設・事業所におけるリスクマネジメントの実践、トラブル発生時の対応、コンプライアンスの考え方について理解し、安定した事業活動を図っていくことを目的に開催します。

研修のポイント！

施設・事業所に求められる安全管理体制を体系的に学べます

実際の福祉現場における事故について理解を深め、事故予防・再発防止の取り組みを進めるための知識を身につけます。

事故防止と発生時の的確な対応力が身につきます

事故を防止するために必要な取り組みと、事故発生時に求められる利用者やその家族への対応、そして対外的な対応のポイントについて理解できます。

事例を通して、法的責任の考え方を整理できます

介護事故における法的責任の考え方を理解し、コンプライアンスを守ることや説明責任を果たすことの重要性を学べます。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

社会福祉施設・事業所の管理者および指導的立場の職員
介護保険施設において安全対策担当者を担う方（予定の方を含む）

配信期間

令和7年8月12日（火）～9月30日（火）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

申込期間

令和7年6月10日（火）～7月8日（火）

受講決定

令和7年8月14日（木）までにメールでご連絡します。

下記期間は、本会入居ビル（かでの2.7）臨時休館となるため、その間、本会職員体制を縮小しての対応となります。
各種お問合せ等に時間を要する場合がありますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

臨時休館期間 令和7年9月17日（水）～9月26日（金）

プログラム

時間	研修科目	研修内容
約60分	講義1 「リスクマネジメントの目的と求められる背景について」	リスクマネジメントの定義を理解し、施設特有のリスクの理解及び介護保険施設における安全管理体制と安全対策担当者の役割など、リスクアセスメントのポイントを学びます。
約60分	講義2 「介護現場における事故の内容」	現場事例をもとに、どのようなときに事故が起こりやすいか、事故の内容を理解するとともに、予防するための留意点や仕組みを学びます。
約60分	講義3 「事故発生防止に必要な取り組みと事故発生時の対応」	事故発生防止に必要な取り組みを理解し、予想される介護事故や事故が発生した際の対応および改善策について学びます。
約60分	講義4 「組織的にリスクマネジメントを行うポイント」	福祉施設におけるリスクマネジメントを組織的に整理するとともに、利用者・家族に対する説明責任をいかに果たしていくか等、コンプライアンスルールの確立と、その実施体制の構築を目指します。

※本研修は、対象施設〔特別養護老人ホーム、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護療養施設サービスなど〕における安全対策担当者が受講することが求められている安全対策体制加算対応の「外部の研修」に該当します。

※詳細については、所轄行政担当所管（北海道、札幌市、中核市等）あてお問い合わせください。